

「恋人の聖地」カップルで巡って

あす活用事業スタート 初日はイベントも

カップルで聖地を巡ろう。館山市の「恋人の聖地」活用を軸としたカップル応援事業が、あす20日にスタートする。聖地を訪れたカップルが協力店舗で特典を受けられるキャンペーンやオリジナル婚姻届、記念撮影のサービスも始める。初日には、渚の駅たてやま



恋人の聖地の洲崎灯台



聖地限定の「幸福のペアだんご」

などでPRのキックオフイベントを繰り広げる。館山市は「鏡ヶ浦から富士の見えるまち館山」としてNPOから恋人の聖地の認定を受け、▽館山夕日栈橋（渚の駅たてやま）▽城山公園（展望エリア）▽洲崎灯台——の3か所を聖地スポットに選定し、公式プレートを設置している。

「カップルで聖地を巡ろう」と銘打ったキャンペーンは、楽しみながら聖地を巡ってもらおうという仕掛け。カップルで聖地を訪問し、訪問済みのスタンプが表示されたスマホを見せると、周辺の協力飲食店で50円引きの割引特典（来年3月末まで）が受けられる。公式プレートの近くにあるQRコードから専用のウェブサイトにつな

ぎ、位置情報からスタンプがもらえる仕組みで、スタンプラリーもできる。協力店舗は▽里見茶屋（城山公園内）▽海のマルシェ、なぎさ食堂（渚の駅たてやま内）▽森田屋商店（洲崎灯台近く）——の4店舗で、店舗では「幸福のペアだんご」（里見茶屋・480円）といった聖地ならではのメニューも用意し、来訪者を歓迎する。

写真と台紙を合わせてプレゼントするサービスも一連の事業は、市の若手職員8人で組織するプロジェクトチームが8月から会議を重ね、練り上げた。「4か月間検討してきたプロジェクトがよい形になる。聖地を活用して多くのカップルを呼び込みたい」とメンバーら。

3か所の聖地をあしらったオリジナル婚姻届は、結婚するカップルを応援する取り組みで、21日から市民課窓口で配布。提出したカップルには、窓口でインスタントカメラで記念撮影をし、

初日の20日は、渚の駅を中心に3か所の聖地スポットで、キックオフイベントも開催。職員らがハート形の風船やお菓子、チラシなどを配って、カップルに恋人の聖地をPRする予定だ。

「聖地スポットはいつでも富士山が見える素晴らしい景色が魅力。聖地を巡り、景色とおいしい食事を楽しみ、カップルの皆さんにいい思い出をつくってもらえれば。そして、館山のファンになって、館山で婚姻届を出してもらえたらうれしい」と期待を込めている。